

2025年 国際イノベーションコンテスト (iCAN'25) 国内予選 参加者募集

申込締切
2024年
11月9日
(土)

YES, i CAN!



写真：iCAN'24国内予選より

**MEMSデバイスを用いた実用的なアプリケーション（試作機）を
提案し、アイデアを競うコンテストです。**

上位チームは2025年の世界大会(Lausanne, Switzerland)への切符を手にします！

参加者の旅費を支援！ 引率者は支援対象外。また、オンラインでの開催に変更となる場合があります。

MEMSとは？

MEMS(Micro Electro Mechanical Systems)とは、集積回路技術を発展させた「マイクロマシンング」と呼ばれる微細加工技術により、回路、微細構造体、センサ、アクチュエータを一体化・集積化する技術です。小型化、一体化(集積化)、低コストといった特徴があり、自動車・家電、情報・通信、装置・検査、医療・バイオなどの幅広い分野で利用され、IoT社会の基幹技術として注目されています。

【主催】 MEMSパークコンソーシアム
東北大学マイクロシステム融合研究開発センター

【日程】 2025年4月13日（日）

【会場】 せんだいメディアテーク

〒980-0821 仙台市青葉区春日町2-1

※事務局から提供可能なMEMSデバイス

(個数に制限があるものがあり、応募状況によっては調整させていただきます。)

ECOSCAN (MEMS 2 軸光スキャナ、コントローラ付 日本信号㈱)

圧力センサ、フォースセンサ、フォースセンサ(ユニットタイプ)、湿度センサ、3軸加速度センサ、地磁気センサ、磁気スイッチ、磁気角度センサ、磁気エンコーダ、静電センサデモキット (以上、アルプスアルパイン㈱)

MEMS
PARK CONSORTIUM

μSIC
MicroSystemIntegrationCenter

【共催】 DX Acceleration
DX Local Lab
せんだいDX推進ラボ

NIPPON SIGNAL
NIPPON SIGNAL CO., LTD.

ALPSALPINE
Perfecting the Art of Electronics

参加申込 (1次審査)

上記のデバイス※または参加者が用意するMEMSデバイスを利用したアプリケーションを提案してください。

申込書を以下のホームページからダウンロードして必要事項を記入いただき、電子メールにてiCAN日本事務局まで送付してください。送付いただいたアイデアを、独創性、有用性などの観点から審査します。1次審査を通過したチームには、上記のMEMSデバイスを無償で提供します。

- ・ 申込書 http://www.mu-sic.tohoku.ac.jp/ican/ican2025/attach/iCAN25_JapanApplicationForm.docx
- ・ 送付(問合わせ)先 iCAN日本事務局 ican.japan@mu-sic.tohoku.ac.jp

競技内容 (2次審査)

1次審査を通過したチームに、申込書に書かれたMEMSデバイスを支給しますので、アプリケーションを試作して国内予選で発表して下さい。
(国内予選/世界大会は以下URLからチェック！)

<http://www.mu-sic.tohoku.ac.jp/ican/ican2024/15thicanworld.html>
<http://www.mu-sic.tohoku.ac.jp/ican/archive.html>

◆過去事例 (iCAN'24)

東京工業大学、放送大学、
東京農工大学、山梨大学
「Plus AlPhantom」
Cloud技術、MEMSデバイス、
機械学習アルゴリズムの融合が
生み出す「最先端の郵便受け」



問合わせ先

iCAN 日本事務局 (東北大学マイクロシステム融合研究開発センター内)

TEL : 022-229-4113 FAX : 022-229-4116

E-mail : ican.japan@mu-sic.tohoku.ac.jp

URL : <http://www.mu-sic.tohoku.ac.jp/ican/index.html>

国際イノベーションコンテスト

